

省エネ・再エネ住宅普及促進への取り組み

～気運醸成のための活動～



一般社団法人

ステキ信頼リフォーム推進協会



目次

- 本協会のご紹介 . . . P3~4
- 活動の目的および手段 . . . P5
- 気運醸成・行動促進の仕掛けイメージ . . . P6
- 普及促進活動の内容 . . . P7
- 1) 【気づき※】イベントのポイント . . . P8
- 【気づき※】のイメージ . . . P9
- リスクの顕在化（参考資料1-1~5） . . . P10~14
- 1) 【気づき※】イベント想定ユーザー . . . P15

- ユーザー想定 参考資料 . . . P16~19
- もう一つのリスク . . . P20~23
- 1) 【気づき※】イベントの内容と本協会の役割 . . . P24~27
- 2) 【動機づけ】セミナー . . . P28~29
- 3) 【行動促進】断熱診断 . . . P30~33
- 省エネ診断、省エネ設計に補助金 . . . P34
- + 【土台づくり】事業者向けセミナー . . . P35~36



一般社団法人
ステキ信頼リフォーム推進協会

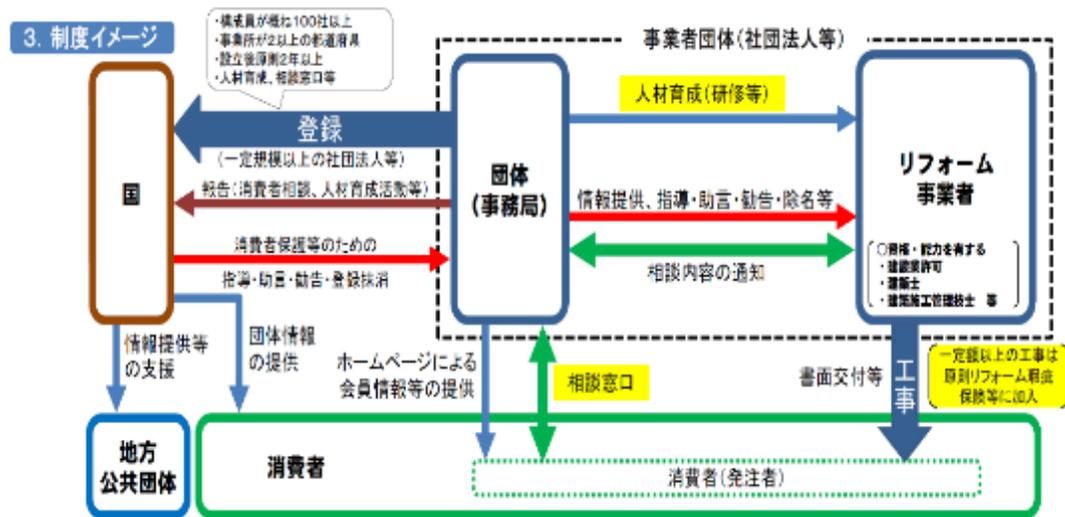


のご紹介

住宅リフォーム事業者
登録団体制度

二つの制度の
登録団体

「安心R住宅」制度



既存住宅の流通促進に向けて、「不安」「汚い」「わからない」といった従来のいわゆる「中古住宅」のマイナスイメージを払拭し、「住みたい」「買いたい」既存住宅を選択できるようにする。このため、耐震性があり、インスペクション(建物状況調査等)が行われた住宅であって、リフォーム等について情報提供が行われる既存住宅に対し、国が商標登録したロゴマークを事業者が広告時に使用することを認める「安心R住宅」制度を創設した。
【平成29年11月6日告示公布、平成29年12月1日告示施行、平成30年4月1日標章使用開始】



制度内容

①基礎的な品質があり「安心」

- ◇新耐震基準等に適合
- ◇インスペクション(建物状況調査等)の結果、既存住宅売買瑕疵保険の検査基準に適合(インスペクションのイメージ)

(戸建住宅の場合)

②リフォーム工事が実施されていて「きれい」

- ◇リフォーム工事によって従来の既存住宅の「汚い」イメージが払拭されている
- ◇リフォーム工事を実施していない場合は、費用情報を含むリフォーム提案書がある

(住宅リフォーム事業者)

・既存住宅だけでなく、これからリフォーム工事にかかる費用やリフォーム工事後のイメージがわかる 等

・広告等で写真を見て、実施済みのリフォーム工事の内容等を確認できる 等

③情報が開示されていて「わかりやすい」

- ◇広告時に点検記録等の保管状況が示され、さらに求めに応じて詳細情報が開示される(情報開示イメージ)

(住宅リフォーム事業者)

・今までに実施した点検や修繕の内容がわかる
・どんな保険・保証がつかうかわかる 等

相談できる ◇事業者団体が相談窓口を設置している ・トラブルがあっても相談できる等

信頼できるリフォーム事業者の見える化

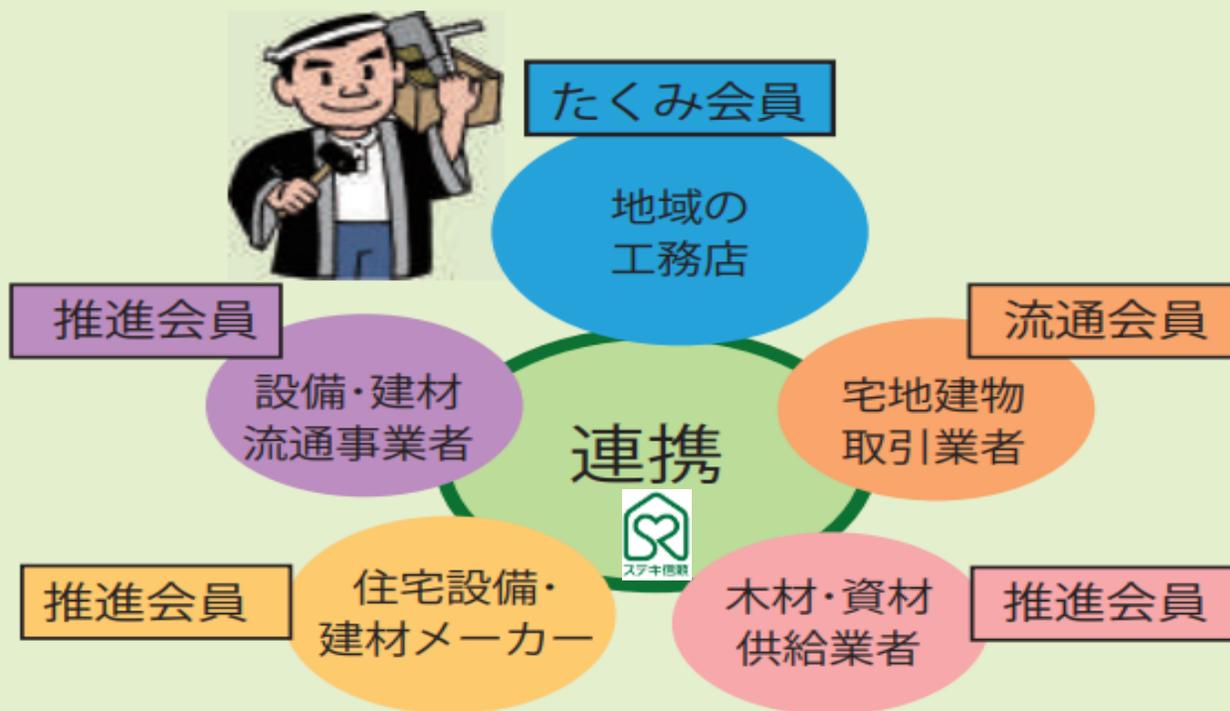
安心・安全な既存住宅の見える化

地域に密着

本協会の会員事業者は地域に根差した工務店等が中心で、建設業許可に加え、一定の専門技術者がいることが要件となっています。それぞれの地域で技術力を持った信頼のおける事業者が優良なリフォームを推進します。

住宅関連業界が一体

工務店等に加え、住宅関連のメーカーや資材設備流通事業者、さらには宅地建物取引業者などの住宅関連事業者が多く会員となっています。住宅関連事業者が一体となって相互に連携協力し、消費者のよりよい住生活実現を提案してまいります。



1. 目的：脱炭素・健康長寿社会の実現

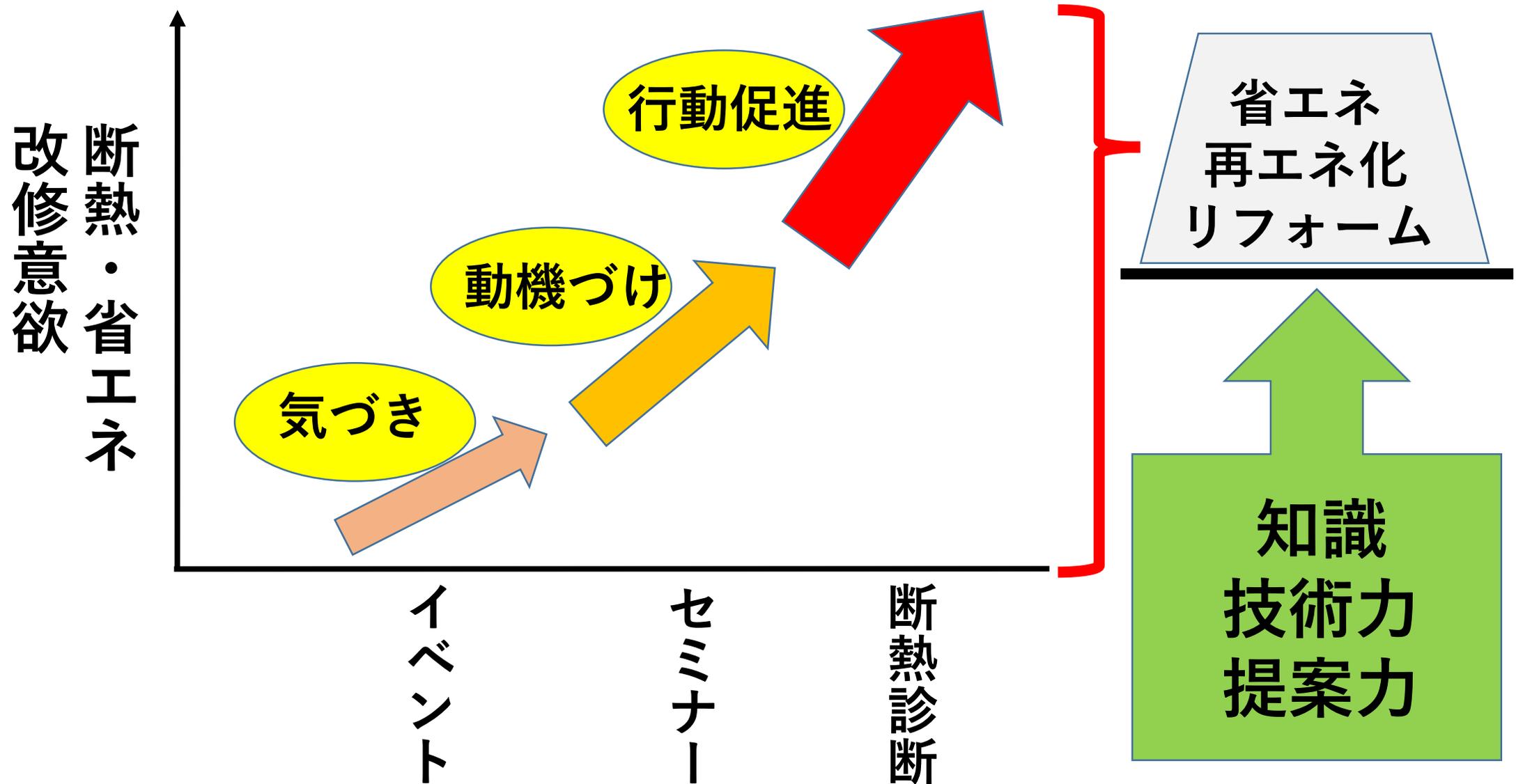
- 脱炭素社会の実現及び超高齢化社会到来への対応
 - 切り口⇒断熱・省エネルギーフォーム、太陽光発電設置工事の普及促進
- 地域コミュニティの活性化、地域ネットワークの構築
 - 切り口⇒地域密着イベント、セミナーによる情報提供、「共助」意識の醸成
- 三方よしの実践

2. 手段：断熱・省エネ化リフォームの喚起・気運醸成活動

- 1)  【気づき】⇒イベント
- 2)  【動機づけ】⇒セミナー
- 3)  【行動促進】⇒断熱診断・・・自宅の現状と改修後を見える化

+  【土台づくり】⇒事業者向けセミナー
・・・知識、技術・提案力の向上（信頼）

気運醸成・行動促進の仕掛けイメージ



普及促進活動の内容～

消費者への「人生100年！健康で快適に自由にくらす住まいのご提案」

・ポイントおよび構成

住まいの断熱・省エネ化の意識・意欲を高め、気運を醸成⇒リフォームしたくなる仕掛け

1) 【気づき】イベント

期間：10月～3月上旬開催

会場：メーカーSR等（リフォームしたくなる仕掛けがある）

展示物等：展示パネル（気づき⇒動機づけ⇒行動促進）、配布ツール

2) 【動機づけ】セミナー

イベント時の会場リアル&WEB開催

3) 【行動促進】断熱診断（JJI断熱診断・・・JISA1495取得）

「断熱診断」の周知

事例発表による周知・認知

1) 【気づき※】 イベント

・ポイント

参加型イベント：地元リフォーム事業者・流通業、メーカー等

想定ユーザー：50歳以上の夫婦（参考資料2-1～4）

・内容

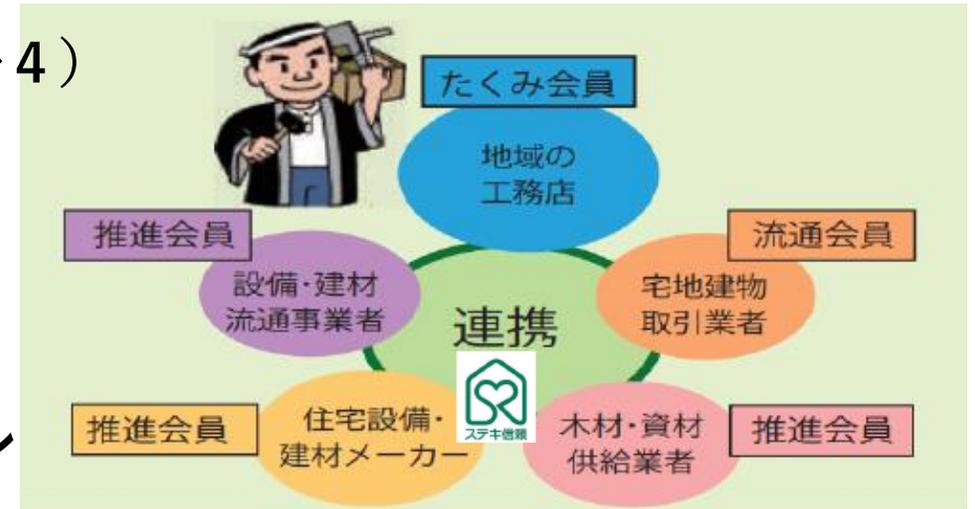
- 1) 期間：10月～3月上旬
- 2) 会場：メーカーSRまたは公共施設等
- 3) 展示物：展示パネル、各種配布ツール

・ステキ信頼の役割

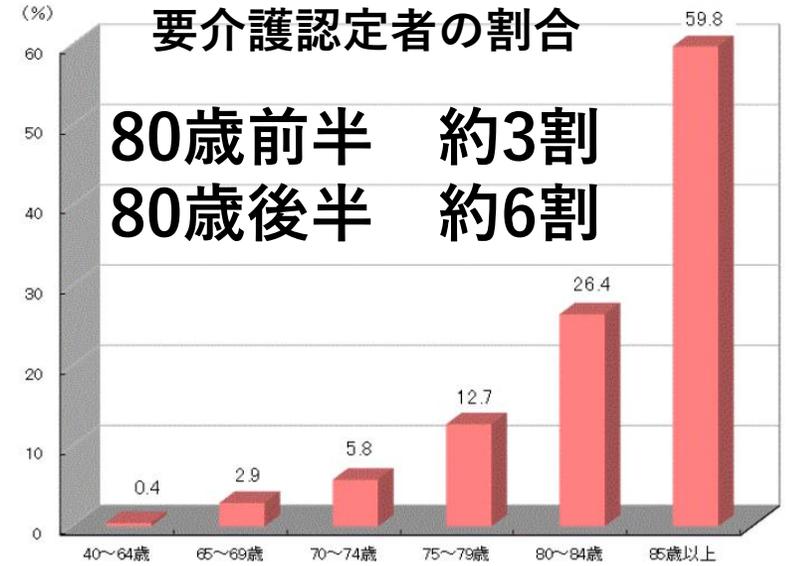
- 1) 企画・運営サポート
- 2) 展示用パネル・チラシの制作・提供、各種ツールの提供

（別紙1-1～4参照）

- 3) ホームページ掲載



【気づき※】のイメージ



厚生労働省「介護給付費等実態統計月報」、
総務省「人口推計月報」の各2021年10月データ

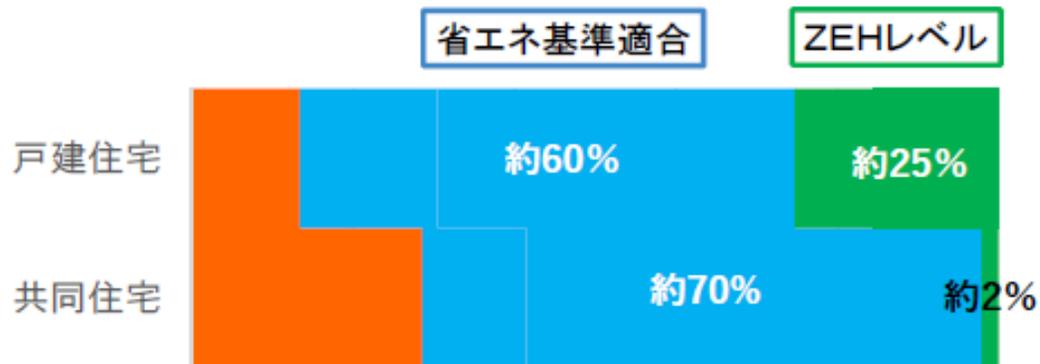
男性	80.98歳	71.19歳
	9.79年間	
女性	87.14歳	74.21歳
	12.93年間	

岐路
加齢と共に
リスクが**顕在化**
(参考資料 1-1~5)

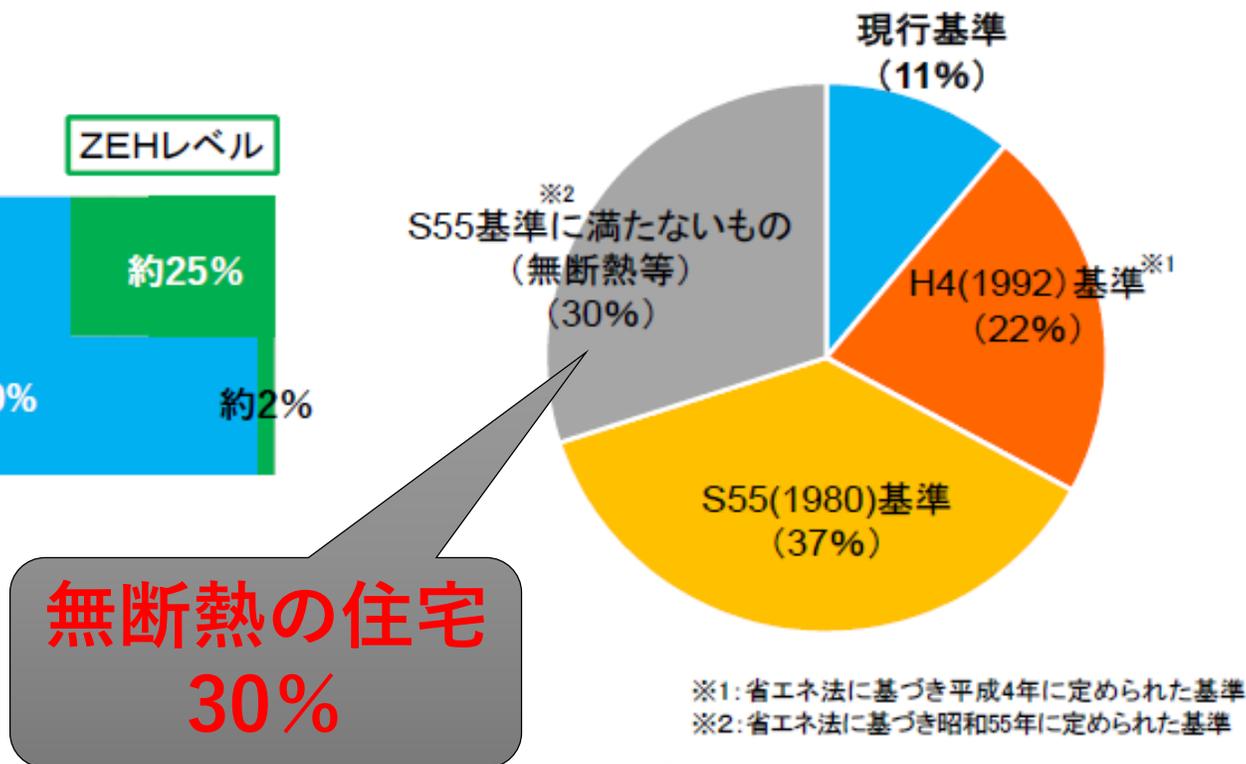
**もう一つの
リスク**

- 新築戸建住宅のうち、省エネ基準に適合している住宅は、令和元年時点で80%超（うちZEHレベルは約25%）となっており、新築共同住宅では、令和元年時点で約72%（うちZEHレベルは約2%）となっている。
- 一方、住宅ストック（約5,000万戸）のうち省エネ基準に適合している住宅は平成30年度時点で約11%となっており、また、無断熱の住宅は約30%となっている。

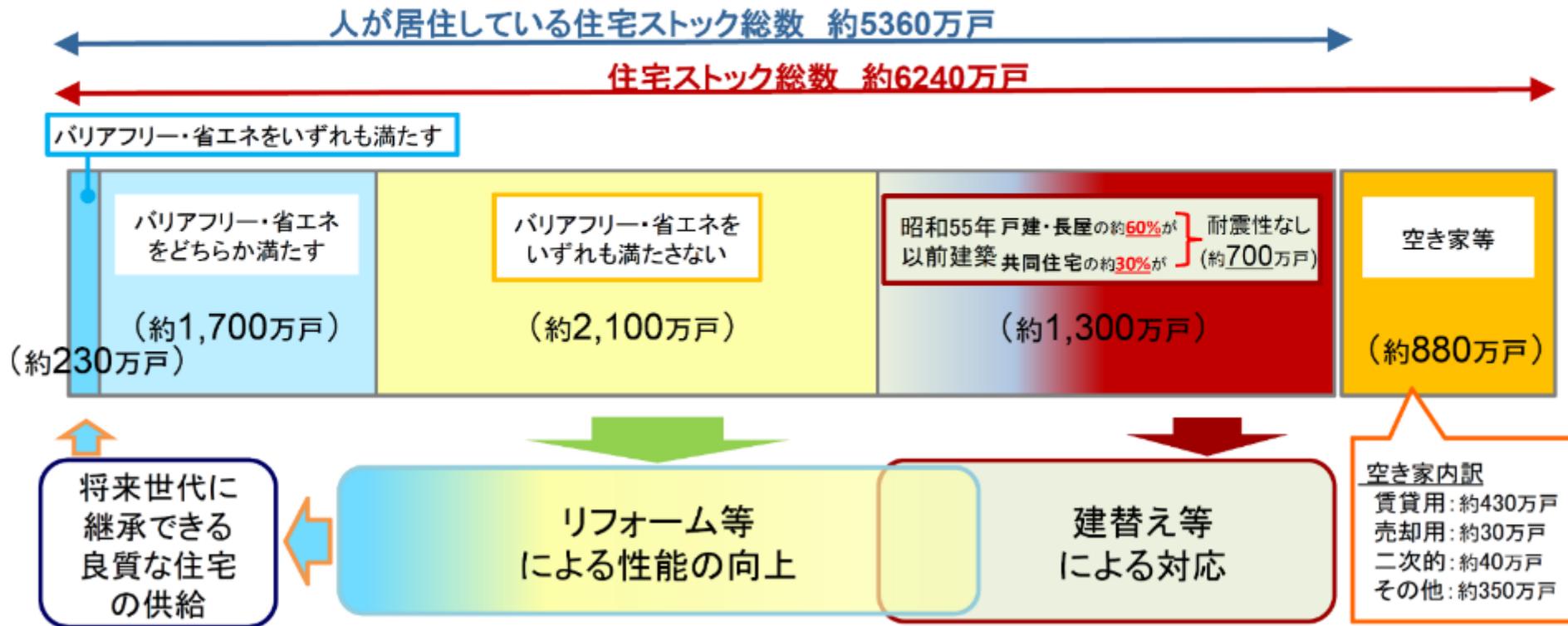
【新築住宅の断熱性能】



【住宅ストック 約5,000万戸の断熱性能】



- 人が居住している住宅ストックのうち、S55年以前に建築された住宅は約1,300万戸あり、省エネ性能が不十分な住宅等も多数存在。
- 建替えやリフォーム等により、国民の住生活に対する多様なニーズに応えつつ、将来世代に継承できる良質な住宅の供給を推進



出典：平成30年住宅・土地統計調査(総務省)

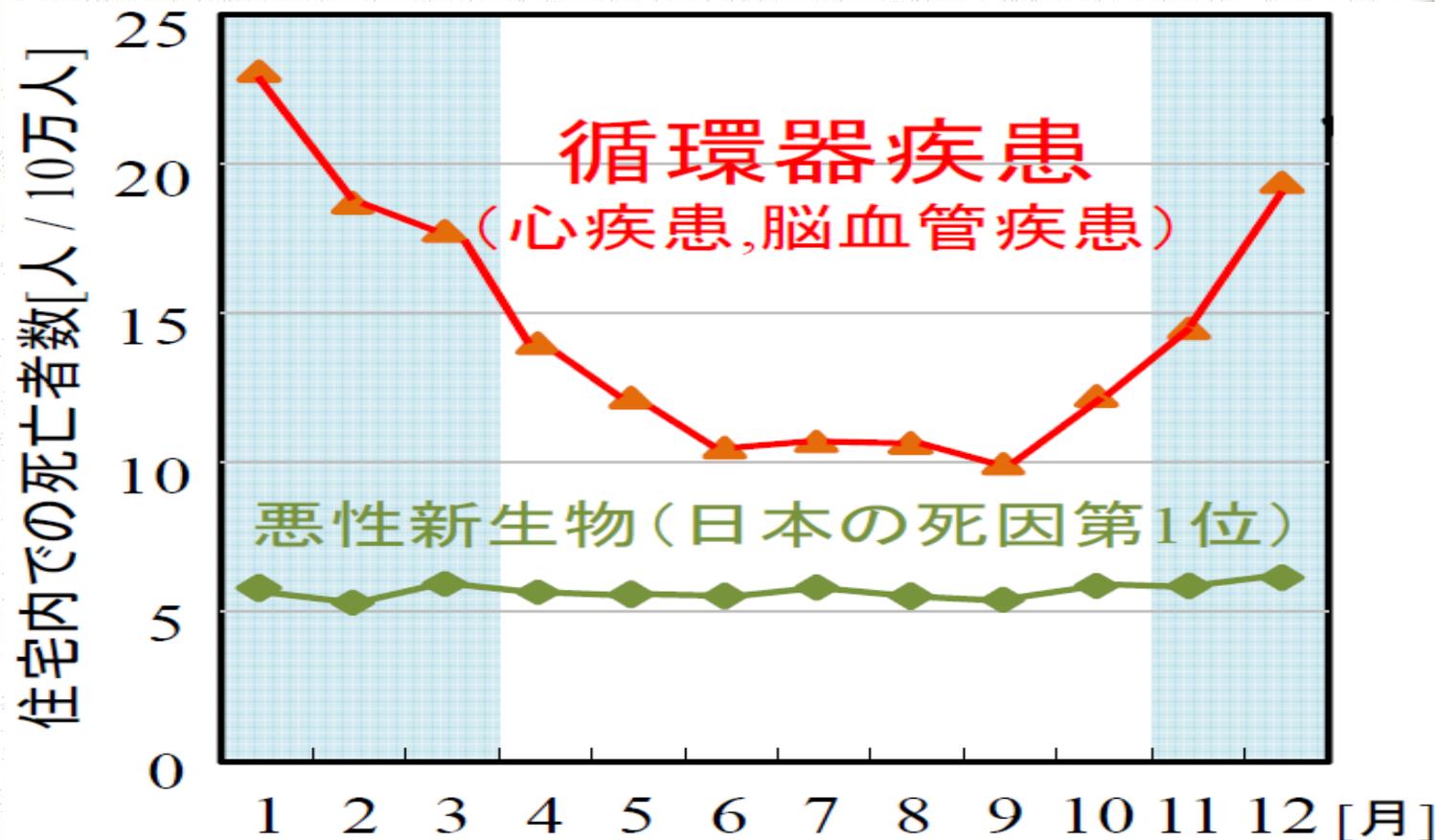
※ 建築時期等が不詳であるものについては按分して加算

※ 建築時期が昭和55年以前の「耐震性なし」とされているストック数については、国交省推計による建て方別の耐震割合をもとに算定

※ 「バリアフリーを満たす」とは、住宅・土地統計調査データより、高度のバリアフリー(段差のない室内+2か所以上の手すり+住居内を車いすで移動可能)を満たしている住宅について集計

※ 「省エネを満たす」とは、平成4年省エネルギー基準を達成しているものとし、国交省推計による建築時期別の達成割合をもとに算定

※ 「空き家等」には、建築中の住宅、一時現在者のみの住宅を含む



⇒ 住宅の寒さ改善による、循環器疾患予防の可能性

[1] 羽山広文 他,「住環境が死亡原因に与える影響 その1気象条件・死亡場所と死亡率の関係」, 第68回日本公衆衛生学会総会, 2009

慶應義塾大学 伊香賀教授資料より

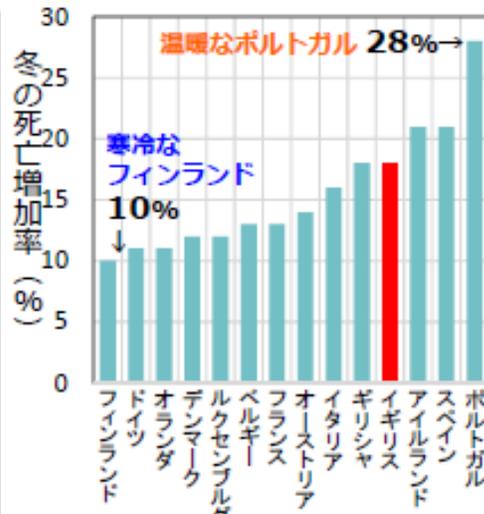
背景 断熱性能が良い住宅が普及している地域で冬季死亡率が少ない傾向（欧州、日本）

・欧州における冬季の死亡増加率はフィンランドなどの寒冷な国では10%であるのに対してポルトガル、イギリス、イタリアなど比較的温暖な国では20%前後となっており、断熱性能が良い省エネ住宅の普及が遅れ、冬季室温が低い住宅が多いことが原因とされている。

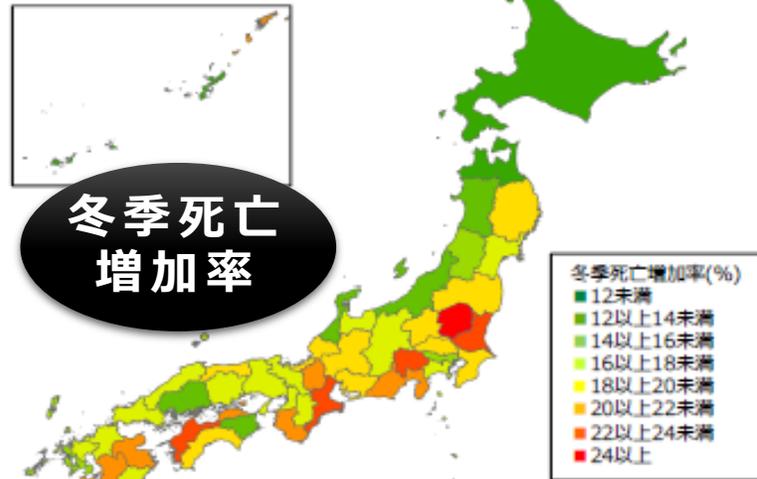
・18℃未満で血圧上昇・循環器疾患の恐れがあり、16℃未満で呼吸器系疾患への抵抗力が低下するとして、英国では冬季の住宅内許容室温を18℃と定めている※。

・日本についても欧州と同様の傾向が認められ、断熱性能の良い省エネ住宅が普及している北海道などの冬季死亡増加率が少なくなっている。

※英国保健省イングランド公衆衛生庁：イングランド防寒計画2015.10

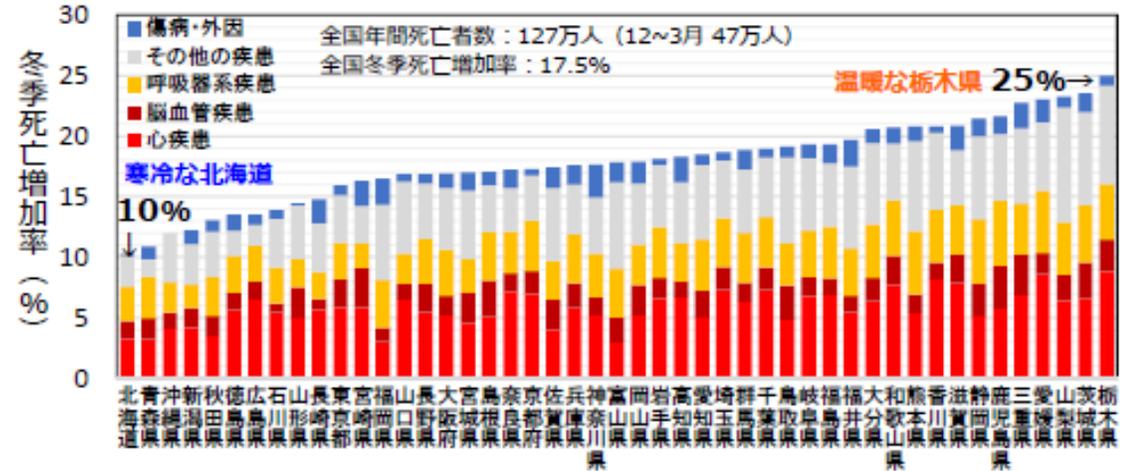


冬季死亡増加率の欧州各国比較
英国保健省年次報告書 (2010.3)



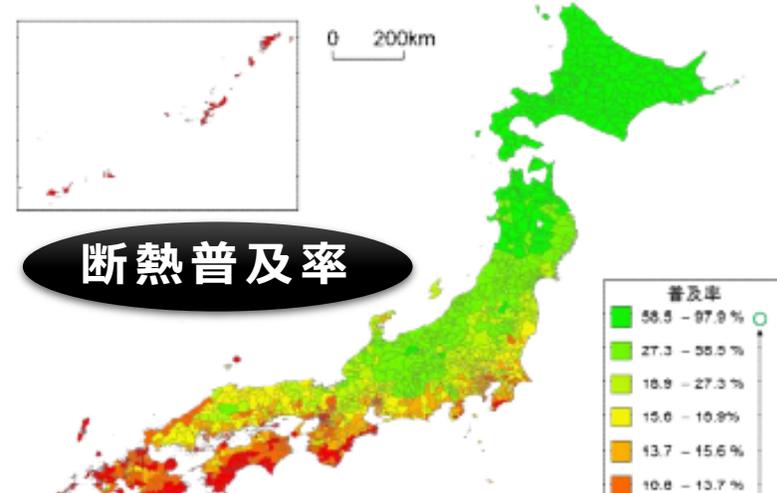
冬季死亡増加率の都道府県別比較

厚生労働省：人口動態統計 (2014年) 都道府県別・死因別・月別からグラフ化



冬季死亡増加率の都道府県別比較 (死因内訳)

厚生労働省：人口動態統計 (2014年) 都道府県別・死因別・月別からグラフ化



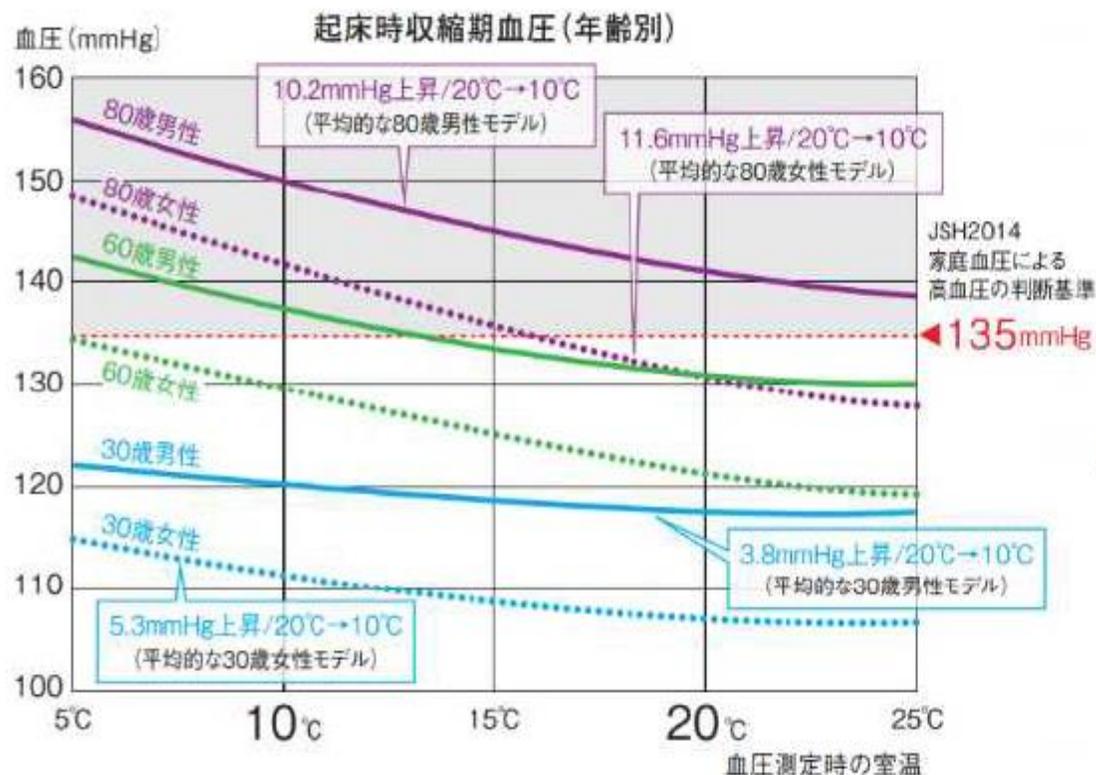
高断熱住宅普及率の都道府県別比較

総務省「住宅・土地統計調査2008」の(二重サッシ又は複層ガラス窓のある住宅数) / (居住世帯のある住宅総数) を地図化

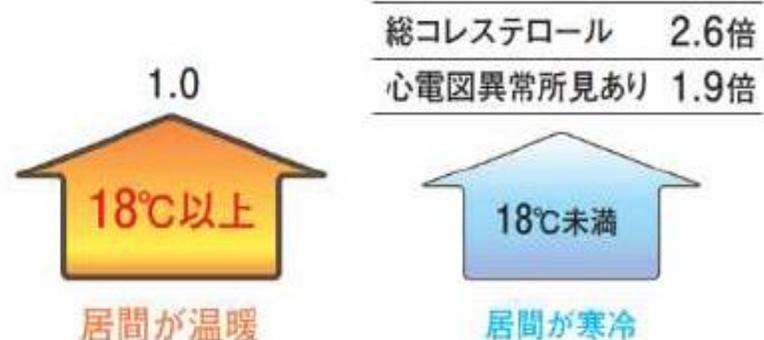
断熱住宅と健康性について

- **国土交通省スマートウェルネス住宅等推進調査事業**では、**省エネリフォーム後**、起床時の**最高血圧が平均3.5mmHg 低下**したことが明らかとなっている。また、住居の室温や床温度の違いが健康診断結果や通院人数の違いにも影響することが示されている。

■ 室温と起床時収縮期血圧の関連



■ 室温と健康診断結果の比較



■ 床温度と通院人数の比較



1) 【気づき※】 イベント

・ポイント

参加型イベント：地元リフォーム事業者・流通業、メーカー等

想定ユーザー：**50歳以上の夫婦**（参考資料2-1～4）

・内容

- 1) 期間：10月～3月上旬
- 2) 会場：メーカーSRまたは公共施設等
- 3) 展示物：展示パネル、各種配布ツール

・ステキ信頼の役割

- 1) 企画・運営サポート
- 2) **展示用パネル・チラシの制作・提供、各種ツールの提供**

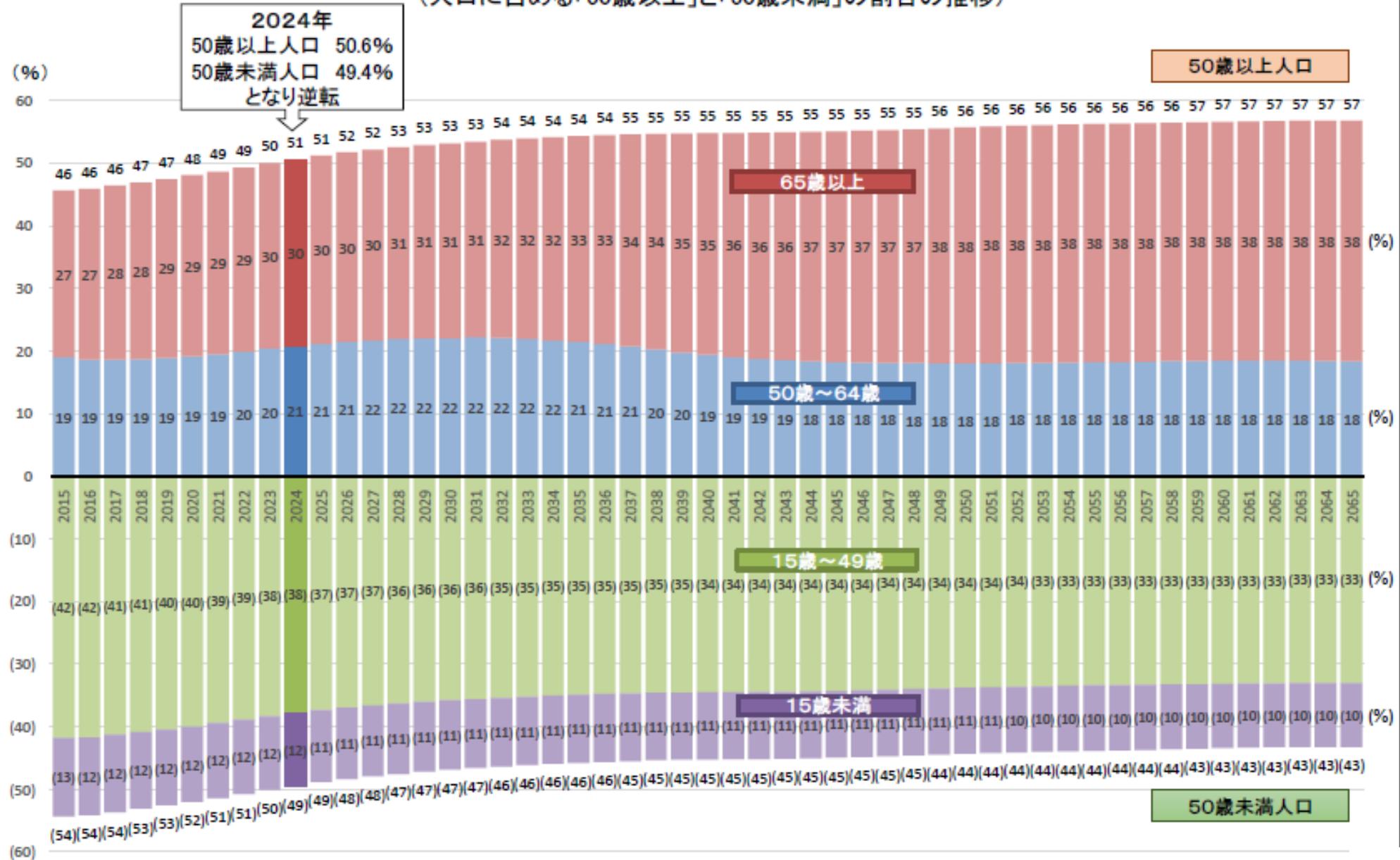
（別紙1-1～4参照）

- 3) ホームページ掲載



「2024年問題」について

(人口に占める「50歳以上」と「50歳未満」の割合の推移)



(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の将来推計人口(平成29年推計)」(出生中位・死亡中位推計)

2025年 団塊の世代が後期高齢者
2040年 全都道府県において人口減少
高齢者1人を1.4人で支える

◎ 2040年推計の従属人口比は、神武景気に沸いた1955年と同じ

●しかも従属人口の中心は、

2040年： **経済資産も教育資源も有し、生産活動もする高齢者**

1955年： **教育費のかかる消費しかしない若年層**

◎家計の 金融資産

1948兆円*

(* 2020年12月末速報値)

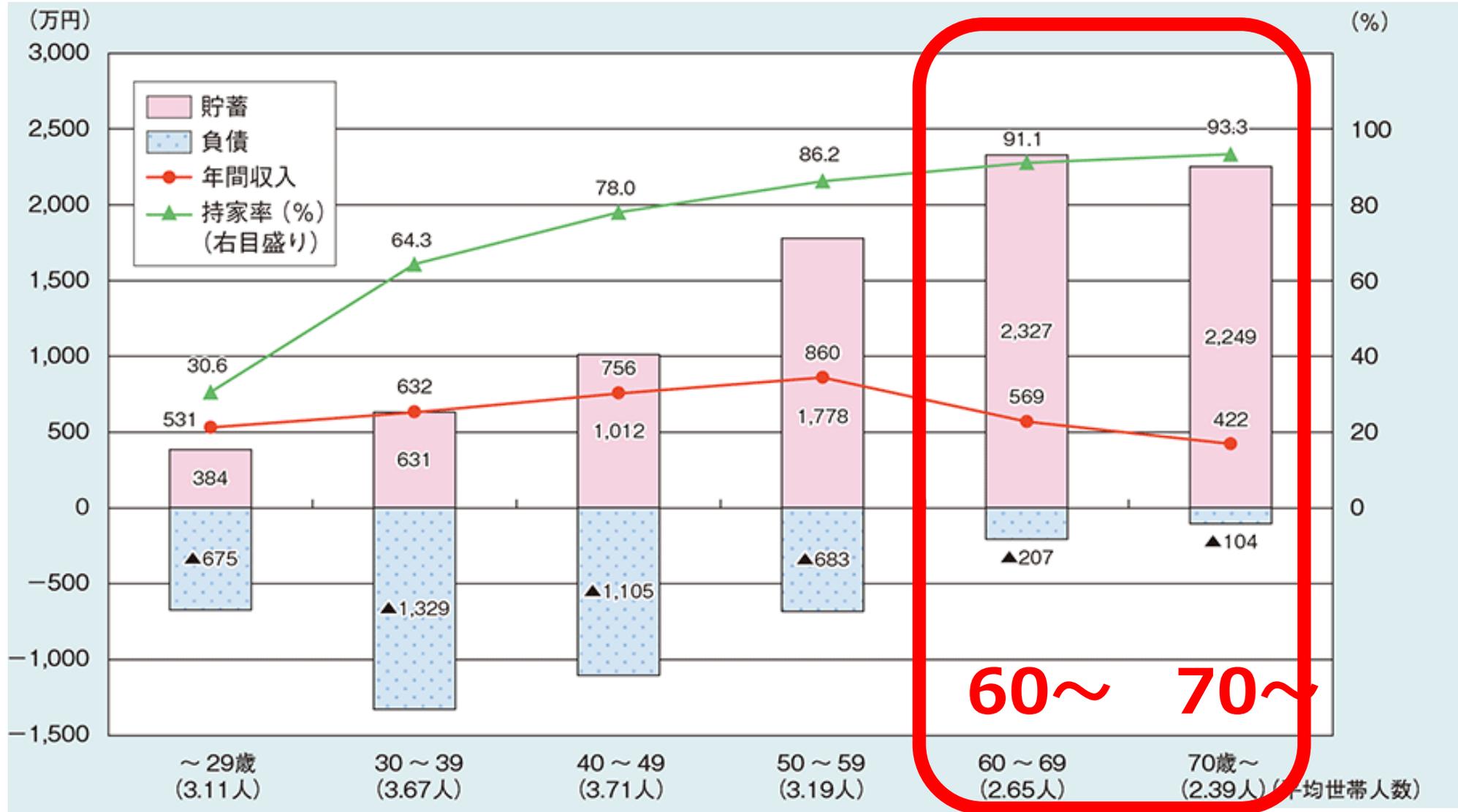
⇔ 1970年 100兆円

未満

うち **高齢者金融資産** が **1000兆円以上**

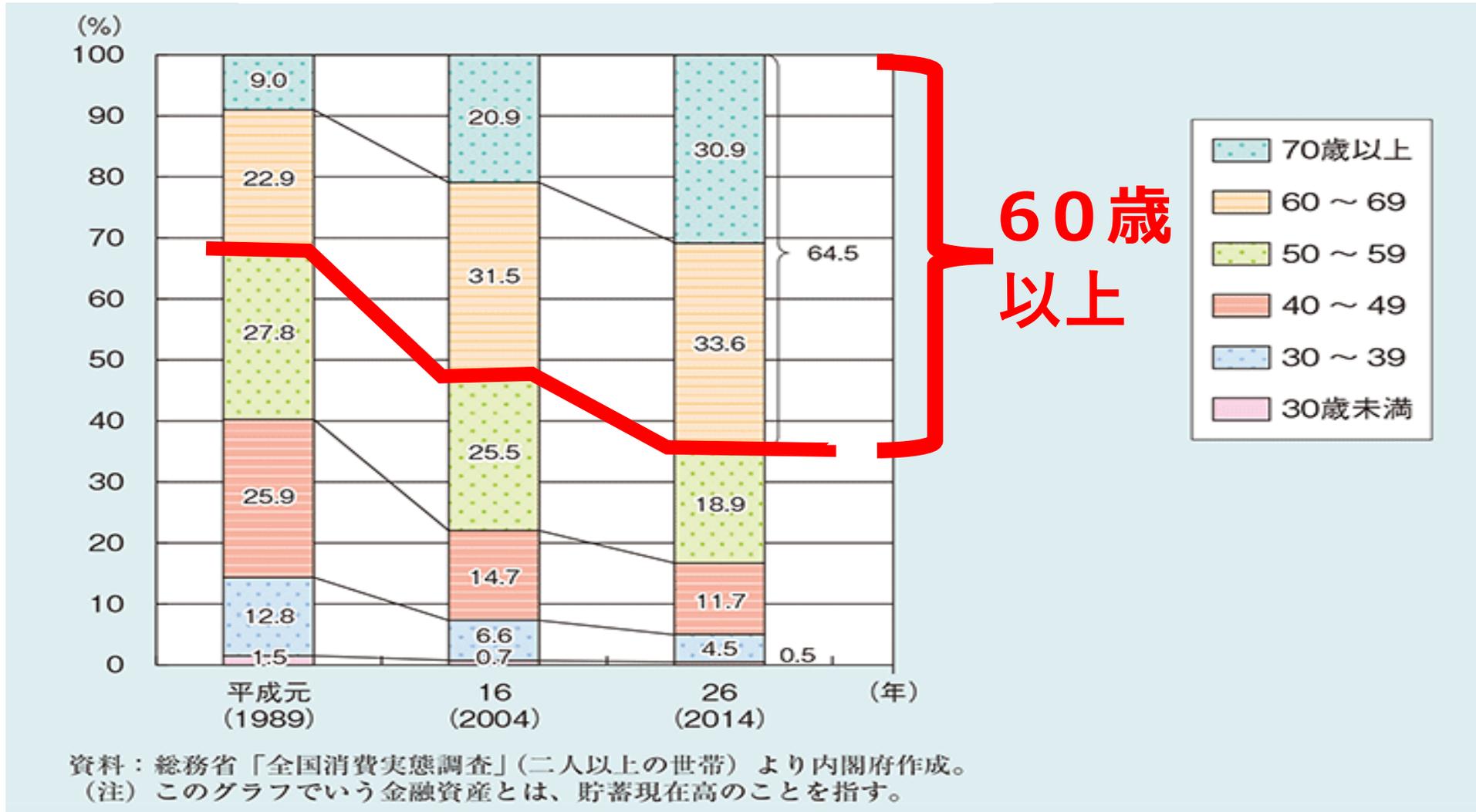
明るい未来 ～ 潤沢な資産ストック ～ 有形無形の高齢者資産

世帯主の年齢階級別1世帯当たりの貯蓄・負債現在高、年間収入、持家率

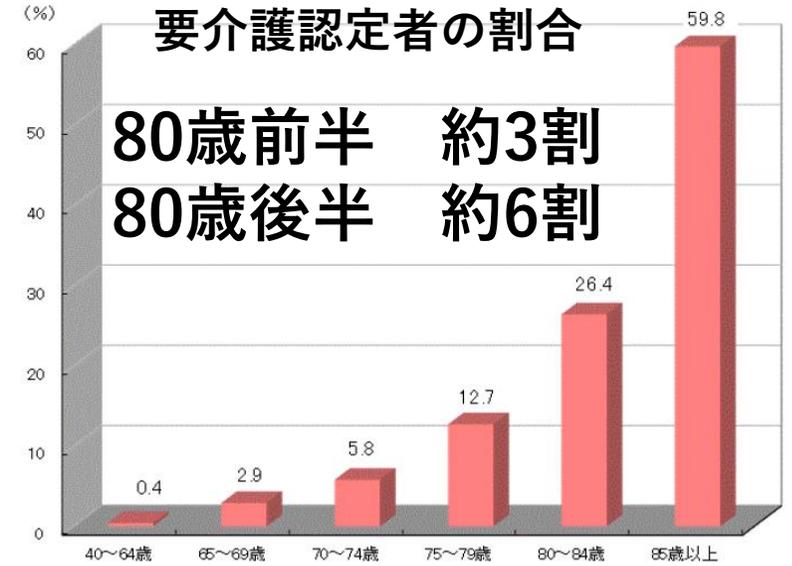


※R2年度高齢者白書より

世代別金融資産分布状況



【気づき※】のイメージ



厚生労働省「介護給付費等実態統計月報」、
総務省「人口推計月報」の各2021年10月データ

男性 80.98歳 71.19歳
9.79年間
女性 87.14歳 74.21歳
12.93年間

岐路

加齢と共に
リスクが顕在化
(参考資料 1-1~5)

もう一つの
リスク

電気・ガス代もリスク要因に！

参考資料3-1~2 参照

・我が国のリスク要因

1. 異常気象

- ①集中豪雨
- ②突風・竜巻
- ③大型台風

2. 大地震

3. 火山噴火

4. 介護

5. 年金問題

6. 電気・ガス代の高騰

※イギリス 10月より8割値上げ 毎月48,000円

↳ **住まいが重要アイテムに！**

平均的家庭【10月度】

東電料金 : 9,126円 (前年比26%UP)

東ガス料金 : 6,175円 (前年比27%UP)

ポイント：年金生活でも**がまんしない対策**

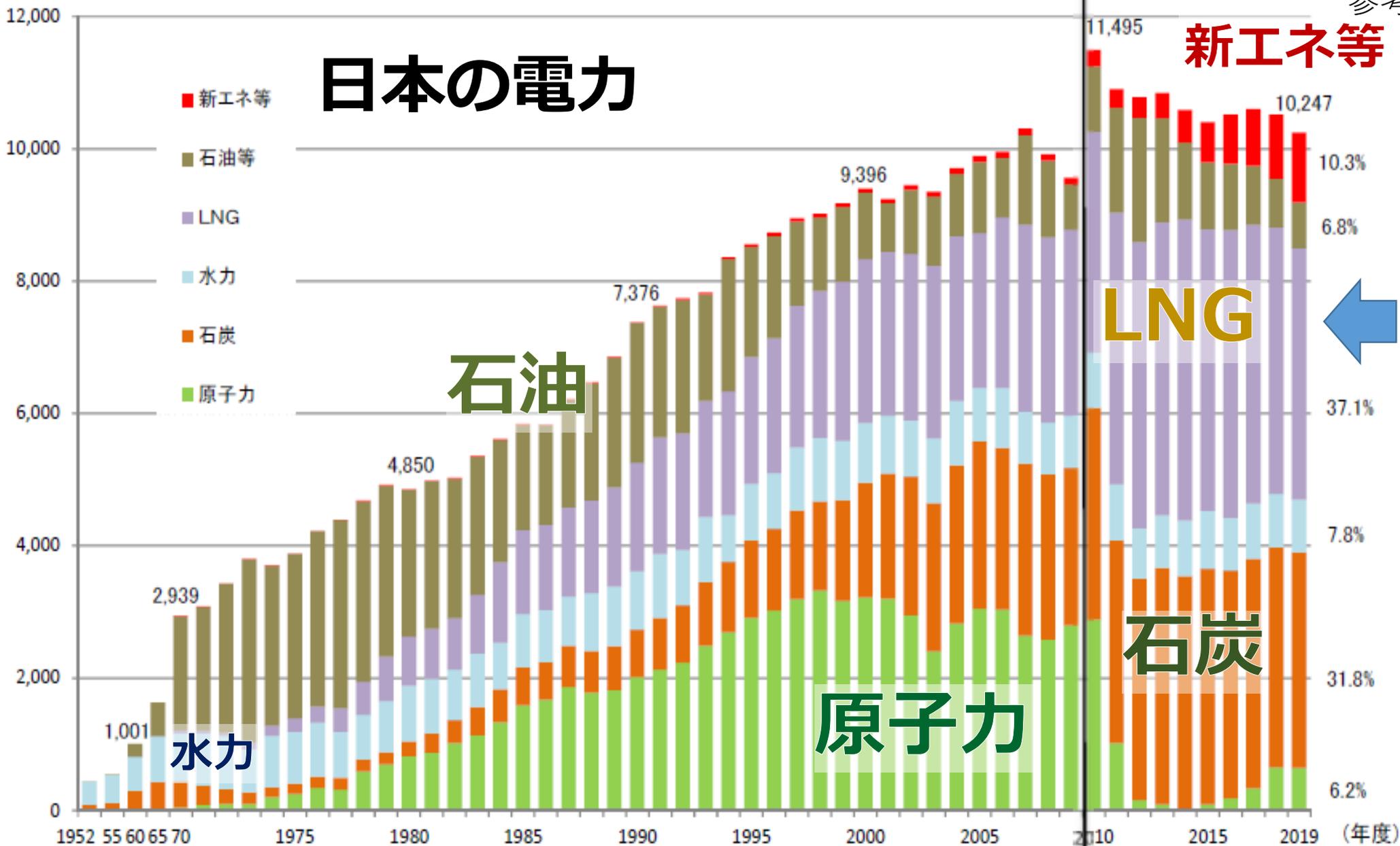
電気・ガス代の節約と自家消費 (創エネ)

1) 住まいの断熱・省エネ化

2) 太陽光発電の設置

(億kWh)

日本の電力

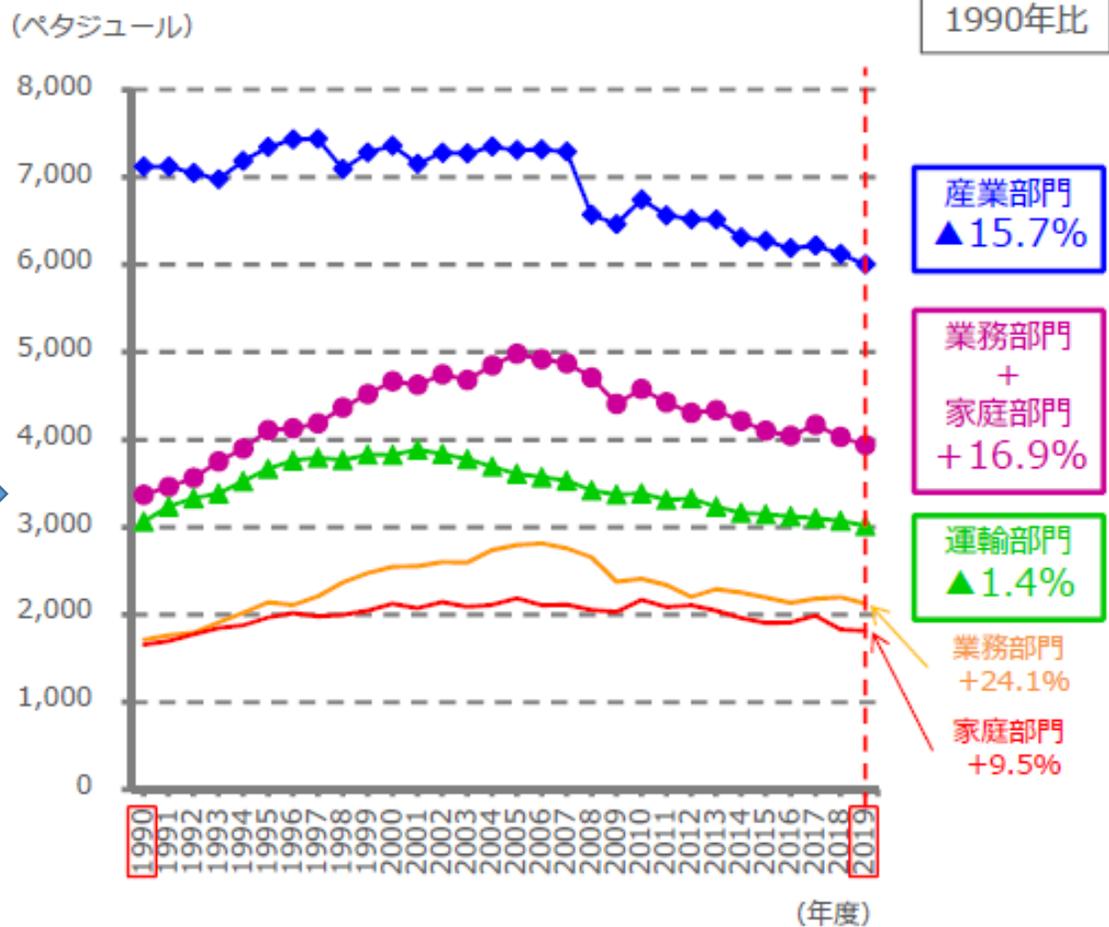


資源エネルギー庁「電源開発の概要」、資源エネルギー庁「総合エネルギー統計」を基に作成
 資源エネルギー庁「電力供給計画の概要」を基に作成

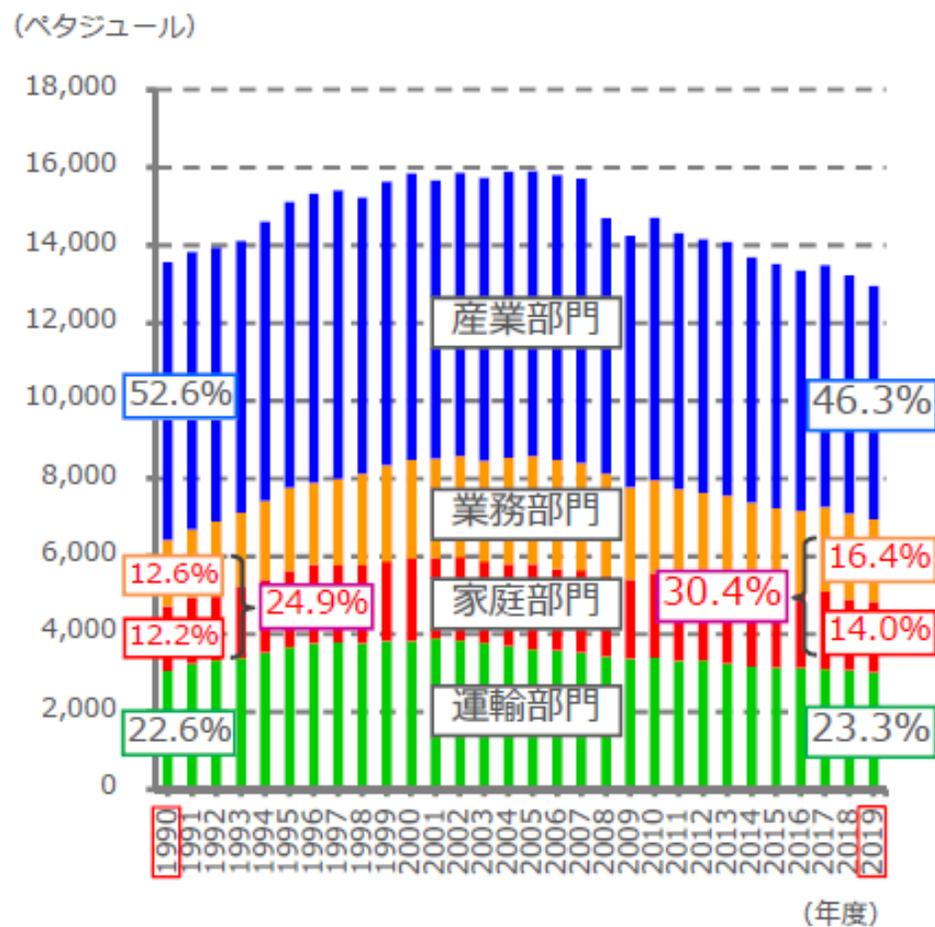
部門別のエネルギー消費の推移

- 他部門（産業・運輸）が減少・微増する中、**業務部門・家庭部門のエネルギー消費量は大きく増加し**（90年比で16.9%増（左図））、現在では**全エネルギー消費量の約3割（30.4%）**（右図）を占めている。
- **建築物における省エネルギー対策の抜本的強化が必要不可欠。**

最終エネルギー消費量の推移



シェアの推移



家庭の省エネ化が重要

1) 【気づき※】 イベント

・ポイント

参加型イベント：地元リフォーム事業者・流通業、メーカー等

想定ユーザー：50歳以上の夫婦（参考資料2）

・内容

- 1) 期間：10月～3月上旬
- 2) 会場：メーカーSRまたは公共施設等
- 3) 展示物：展示パネル、各種配布ツール

・ステキ信頼の役割

- 1) 企画・運営サポート
- 2) 展示用パネル・チラシの制作・提供、各種ツールの提供

（別紙1-1～3参照）



気運醸成ツールの提供

- 高齢期に健康で快適な暮らしのための**住まいの改修ガイドライン**
- 人生100年、折り返し**50歳からのリフォーム提案**
- **断熱診断**

「取りこぼしなく、暑と寒に」
NICE ナイス

一般社団法人
ステキ信頼リフォーム推進協会

無料
セミナー

カーボンニュートラルと
住宅断熱
新築 リフォーム
オンラインセミナー

CO₂

開催日
2022年9/1木～配信スタート

※オンデマンド視聴なので
ご都合の良い日時に
受講いただけます。

テーマ
カーボンニュートラルと住宅断熱
(新築とリフォーム)

講師
東京大学名誉教授
（財）住宅信頼リフォーム
推進協会会長
坂本 雄三氏

受講方法
ステキ信頼リフォーム推進協会ホームページ
会員専用ページ「お知らせ」から選択し、
受講用URLをクリックして受講してください。
3月上旬まで掲載いただけます。

セミナー情報URL <https://www.anr.or.jp/>

ステキ信頼 検索

一般社団法人
ステキ信頼リフォーム推進協会

一般社団法人
NICE ナイス株式会社

TEL:045-501-5544 Mail:info@anr.or.jp URL:https://www.anr.or.jp

①居住者向けリーフレット ②居住者向け冊子 ③事業者向け冊子

人生折返し
住まいと暮らしを
考えてみませんか

人生折返し
住まいと暮らしを
考えてみませんか

人生折返し
住まいと暮らしを
考えてみませんか

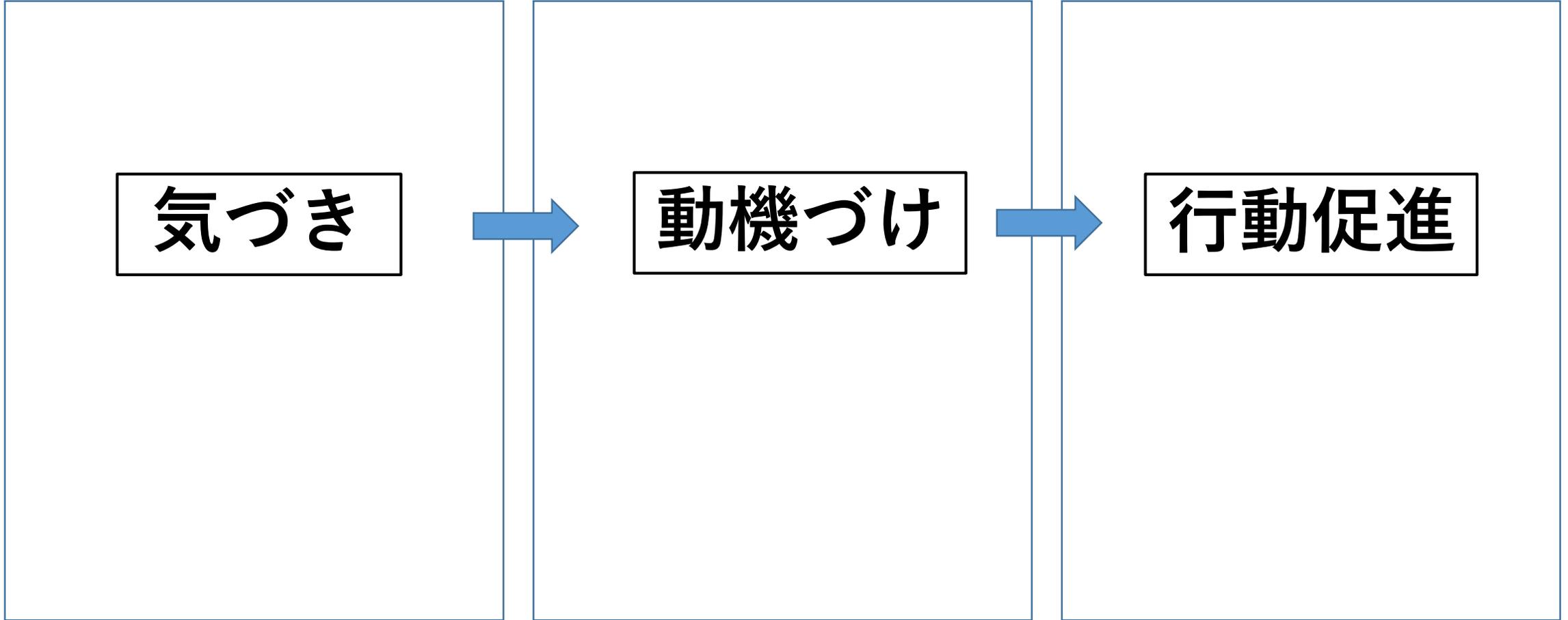
■ システムイメージ 各センサ、赤外線カメラのデータをオリジナルプログラムで集約し計算

■ 診断の手順

1. 測定対象部位（壁・天井・床）の室内外に環境温度計を設置
2. PCに赤外線カメラ、データを受信するセンサ受信機を接続
3. 環境温度計（室内）を含む測定部位を赤外線カメラで撮影
4. 測定プログラム内でU値（熱貫流率）をリアルタイム表示
5. 測定データを集計して、平均による裏返し値を算出



展示パネル



工事中！

国土交通省、経済産業省後援「リフォームで生活向上プロジェクト」の登録イベントとして実施

- ・ **安心と信頼** (公式サイトでイベントも紹介されます)
- ・ **豊富なツールを無償提供いただけます**

国土交通省・経済産業省 後援 リフォームで生活向上プロジェクト
登録イベント 宣伝・周知ツール (無料) 2022.04

①ポスター (B2版)
※令和4年度改訂予定

②チラシ (A4版 片面 裏面 白地)
※令和4年度改訂予定

③ロゴシールφ30mm
④ロゴシールφ60mm
⑤ロゴシールφ100mm

⑥缶バッジ (φ57mm)
スタッフ専用に使利なクリップ付き安全ピン

⑦缶バッジ (φ32mm)
お子様に人気安全ピンタイプ

お問い合わせ先: 各所属団体のご担当者様、または
リフォームで生活向上委員会事務局
(一般社団法人住宅リフォーム推進協議会: 電話03-3556-5430)

国土交通省・経済産業省 後援 リフォームで生活向上プロジェクト
登録イベント 宣伝・周知ツール (無料)

⑧三つ折りリーフレット (サイズ: 展開時 A4版)

●展開 (表面)

●展開 (中面)

中面は「孫・子どもよろこぶ健康リフォーム」の掲載内容を抜粋した内容となっています

国土交通省・経済産業省 後援 リフォームで生活向上プロジェクト
登録イベント 宣伝・周知ツール (無料)

⑨三つ折りリーフレットスタンド

⑩専用のぼり

(600mm x 1800mm)
竿・台は付いてきません

●使用例
シールを貼って
ご活用ください。

国土交通省・経済産業省 後援 リフォームで生活向上プロジェクト
登録イベント 宣伝・周知ツール (無料)

⑪孫・子どもよろこぶ健康リフォーム
(B5版 10ページ)

⑫孫・子のホッペ
(A5版 6ページ)

⑬住宅リフォームガイドブック
(令和3年度版 A4版 4ページ)
(令和2年度版 A4版 4ページ)
※掲載の発行部数第1位

国土交通省・経済産業省 後援 リフォームで生活向上プロジェクト
消費者向けツール (無料)

⑭住まいと暮らしを
考えてみませんか
パンフレット (A4版 18ページ)

⑮住まいと暮らしを
考えてみませんか
リーフレット (A3三つ折りサイズ)

国土交通省・経済産業省 後援 リフォームで生活向上プロジェクト
消費者向けツール (無料)

⑯あなたか住まいガイド
パンフレット (B5版 8ページ)

⑰「我が家をチェック!」
チェックシート (A4版 両面)

国土交通省・経済産業省 後援 リフォームで生活向上プロジェクト
登録イベント 宣伝・周知ツール (有料)

自分で点検! ハンドブック
(A4版 20ページ) (¥50/冊)
※一社一社リンゴアムエニティ 徹底にご確認ください
<https://www.allnet.co.jp>
TEL 03-5211-0540

自分で点検!
ハンドブック

2) 【動機づけ】セミナー

- ・ポイント

趣旨：断熱リフォーム、太陽光発電設置工事をしたくなる仕掛け

想定聴講者：50歳以上の夫婦

受講方法：会場リアル参加 & WEB聴講（多くの方に情報提供）

- ・内容 別紙2参照（9月8日現在）

- ・ステキ信頼の役割

 - 案内チラシ制作・提供

 - 配布資料提供

 - 講師手配

 - ウェビナーシステム、配信サービスの提供

セミナー内容（令和4年9月8日現在）

・講師及び仮タイトル

①健康で快適に自由に暮らせるための住まいとは！

東京大学名誉教授 坂本雄三氏

②人生100年！健康で快適に自由にくらす住まいのご提案！

ステキ信頼 事務局長 田淵敦

③どうなってるの？大地震、火山噴火！一番の備えとは！

東海大学・静岡県立大学客員教授 長尾年恭氏

④手元資金を残して人生を謳歌

～くらしが変わる、くらしを変えるリフォームローンの選び方！

ナイス株式会社サポートセンター 菅原範夫氏

⑤補助金活用！～知ってお得「賢くリフォーム」のすすめ

ステキ信頼 事務局長 田淵敦

⑥整理・収納・インテリアの達人に聴く、教わる「収納&インテリアセミナー」

株式会社アンジェ・リュクス 代表取締役 森下純子氏

3) 【行動促進】断熱診断 (JIS断熱診断—JISA1495取得)

- ポイント:断熱改修普及促進

断熱改修の不思議! . . . **診断をすることなく改修ってありなの?**



- 1) 現状の断熱・省エネ性能を把握
- 2) 目標性能の明確化
- 3) 現状と目標との乖離部分の改修設計
- 4) 改修提案 (before after 提案)

費用対効果の実感

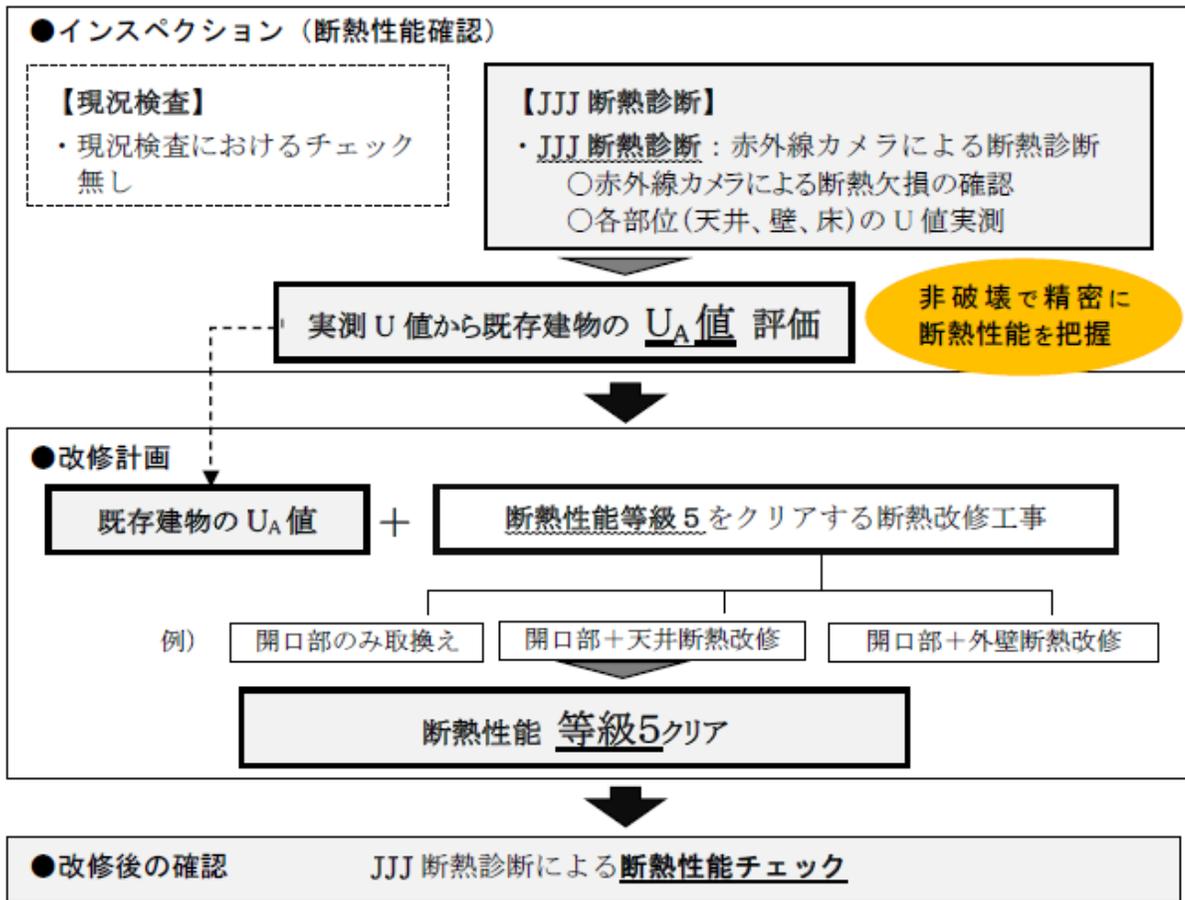
- 5) 事例紹介 **ホームページ掲載 (断熱診断 & 改修設計物件)**
展示パネルで紹介 (断熱診断～改修物件)

- 概要

既存住宅を実測 ⇒ U値を確認 ⇒ UA値評価、様々なデータ解析
(詳細は別紙3-1、3-2)

JJJ断熱診断システム (JISA1495取得)概要

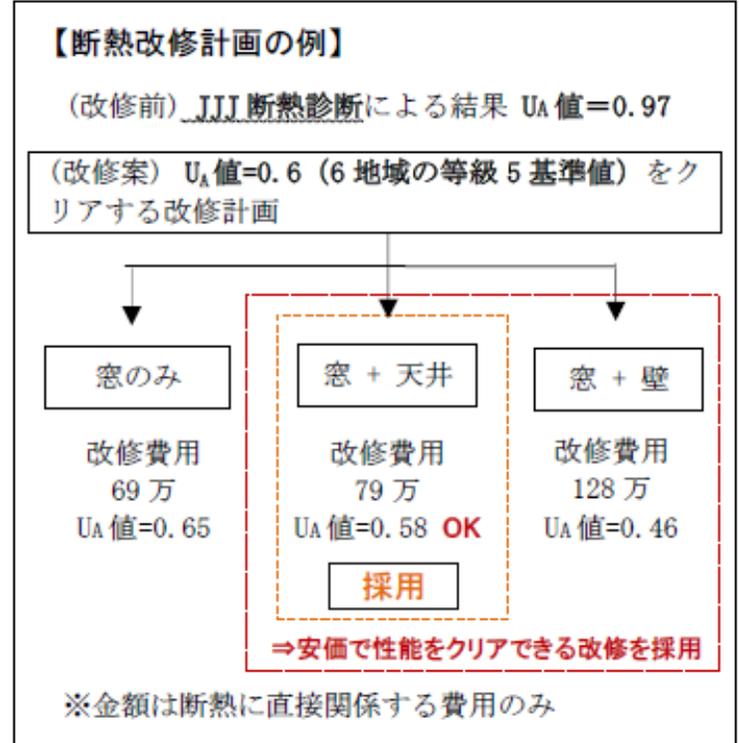
①-1 実施フロー



①-2 JJJ断熱診断

赤外線カメラと環境温度計を使用して、実現場にて断熱性能をU値（熱貫流率）として数値化する技術である。これまで実建物のU値の実測は困難であったことから外皮計算や仕様規定により評価されてきたが、実際には断熱材の施工精度、結露や雨漏れ、経年劣化により断熱性能が低下する。これらの低下要素も考慮した実測が本診断で可能である。

開発元：J建築システム、共同研究：東大 生研 加藤研究室
採択補助事業：国土交通省、経済産業省、環境省



10月より
レンタル開始予定

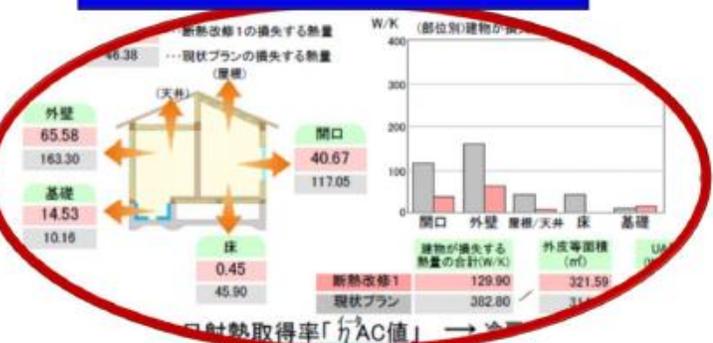
断熱診断書例(お客様の心を動かす資料)



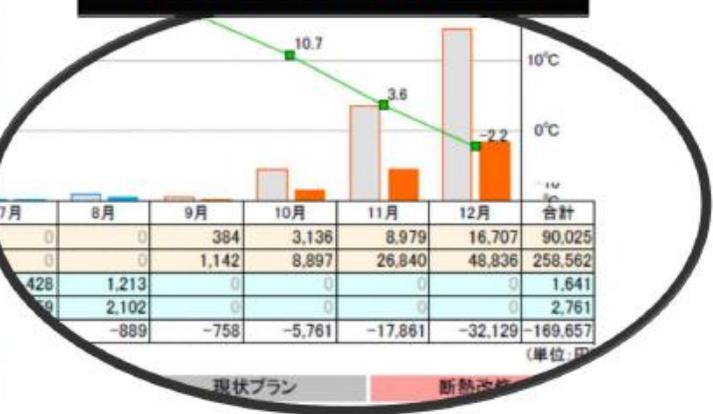
絵で見る省エネ診断書



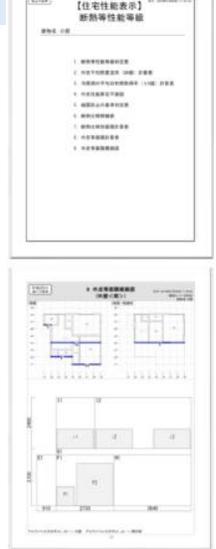
熱が逃げやすい箇所を特定



年間の暖冷房コストを比較



改修前



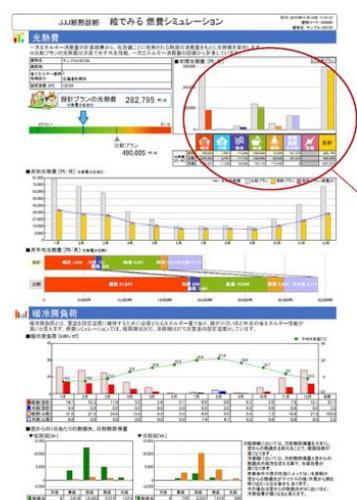
改修後



断熱改修による性能向上を確認



絵で見る燃費シミュレーション



建物の燃費を比較提案



暖房、冷房、換気、給湯、照明、太陽光発電などをトータルで試算

3) 【行動促進】断熱診断 (JJI断熱診断—JISA1495取得)

- ・ポイント:断熱改修普及促進

断熱改修の不思議！・・・診断をすることなく改修ってありなの？



- 1) 現状の断熱・省エネ性能を把握
- 2) 目標性能の明確化
- 3) 現状と目標との乖離部分の改修設計
- 4) 改修提案 (before after 提案)

費用対効果の実感

- 5) 事例紹介 **ホームページ掲載 (断熱診断&改修設計物件)**
展示パネルで紹介 (断熱診断～改修物件)

- ・概要

既存住宅を実測 ⇒ U値を確認 ⇒ UA値評価、様々なデータ解析
(詳細は別紙3-1、3-2)

省エネ**診断**、省エネ**設計**に補助金！

- 東京都

「既存住宅省エネ改修促進事業」

○補助率2/3

https://www.juutakuseisaku.metro.tokyo.lg.jp/juutaku_seisaku/shouene.html

- 国土交通省 「令和4年度「住宅エコリフォーム推進事業」

○直接補助 補助率1/3

<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001499675.pdf>

+ 【土台づくり】 事業者向けセミナー

・ポイント

事業者の育成：知識・技術力・提案力の向上

(相談にのれる、正しく・適正に設計、施工できる力)

・内容

1) 講座数：全17講座 (別紙4参照)

2) 期日：9月～3月上旬開催

3) 受講方法：WEB リアル&オンデマンド配信

4) 受講料：無料

・ステキ信頼の役割

講師選定・手配 案内チラシ制作 オンデマンド配信

事業者向けセミナー講師及び仮タイトル

①9月1日～【断熱・省エネ】オンデマンド配信「カーボンニュートラルと住宅断熱」

東京大学名誉教授 ステキ信頼会長 坂本雄三氏

②9月1日～【提案力】WEB「住まいの提案力UP講座入門編」

一社高齢者住宅協会

③9月13日（火）【耐震】「住まいの断熱化・太陽光設置に伴う建物の重量化、偏心等による耐震性チェックの必要性和設計・施工のポイントについて！」

株式会社M's構造設計 代表取締役 佐藤実氏

④9月22日（木）【事例】住宅医の活動と断熱改修の実際

Ms建築設計事務所 主宰 三澤文子氏

⑤9月27日（火）【防災】「地震・火山噴火のメカニズムを正しく知り、住まいのプロの視点で対策を考える！」

東海大学・静岡県立大学客員教授 長尾年恭氏

⑥10月4日（火）【断熱施工】断熱改修施工研修～正しい施工方法とそのポイント～充填断熱編

旭ファイバーグラス株式会社 住宅営業部グループリーダー 池田昌彦氏

⑦10月4日（火）【提案力】「人生100年！折返し50歳からのリフォーム提案」

一社）ステキ信頼リフォーム推進協会 事務局長 田淵敦

⑧10月6日（木）【耐震】仮第「視覚で捉える建物の重量化に伴う倒壊しない壁量、接合部設計およびバランスの検討その1」

京都大学生存圏研究所 准教授 中川貴文氏

⑨10月13日（木）【耐震】仮題「視覚で捉える建物の重量化に伴う倒壊しない壁量、接合部設計およびバランスの検討その2」

京都大学生存圏研究所 准教授 中川貴文氏

⑩9月29日【断熱診断】仮題「JIS規格の断熱診断研修～診断でわかること、提案できること、そのやり方とポイント」

一社）断熱普及協会 二川智吏氏

⑪日程調整中【断熱施工】仮題「断熱改修施工研修～正しい施工方法とそのポイント～外断熱編」

⑫10月27日【耐震】仮題「建物の重量化に伴う耐震診断・耐震改修の実務者研修」 エイム株式会社 部長 井埜善道氏

⑬日程調整中【提案】仮題「手元資金は残したまま等、ニーズに合わせたリフォームローンのご提案」

⑭日程調整中【提案】補助金提案で断熱リフォームをご提案！

⑮日程調整中【提案】住まいの提案力UP講座応用編

一社高齢者住宅協会

⑯日程調整中【支援】断熱・省エネ各種申請業務等のご支援内容

⑰10月11日【収納・インテリア】収納&インテリア配色セミナー
株式会社アンジェ・リュクス 代表取締役 森下純子氏